

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年09月29日

計画の名称	鯖江市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	鯖江市													
計画の目標	兵庫県南部地震や東北地方太平洋沖地震や豪雨等の際に、谷や沢を埋めた造成宅地または傾斜地盤等のいわゆる「大規模盛土造成地」において、崖崩れや土砂流出による災害が生じている。鯖江市では7箇所の大規模盛土造成地が存在し、これら造成地の中で経過観察箇所や優先的に調査を実施する箇所を選定する第二次スクリーニング計画を策定することにより、安全安心なまちづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4	A	4	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)		R4末
1	第二次スクリーニング計画の策定			
	第二次スクリーニング計画の策定	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鯖江市	直接	鯖江市	-	-	宅地耐震化推進事業	第二次スクリーニング計画の 策定	鯖江市	■	■				4	-	
											小計						4		
											合計						4		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 鯖江市において評価を実施	事後評価の実施時期 令和5年9月
	公表の方法 鯖江市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内の大規模盛土造成地を対象とし、第二次スクリーニング計画を策定し、安全安心なまちづくりに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画をもとに定期的な経過観察を行い、必要があれば第二次スクリーニングを検討する。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	当初の予定どおり事業を進めることができた。
	最 終 実績値	100%	